

東京商工新聞

第496号

発行 東京商工団体連合会

〒116-0013 荒川区西日暮里6-62-1

電話 03-5692-5081

FAX 03-5692-5091

発行責任者 井賀真一

ホームページ [東商連](#) 検索 電子メール mailadm@toshoren.jp

共済会の役割に確信を 助け合いの輪を大きくしよう

東商連共済会第48回定期総会

東商連共済会は6月18日に第48回定期総会を開催しました。開催規模もコロナ禍前に戻しての開催で役員・代議員(125人中81人)が参加、来賓として東商連の武田会長、大内事務局長に出席いただきました。採決では、方針案・き、武田会長から挨拶がありました。

総会は、石川実行委員長の開会挨拶、黒須理事の選出と退任役員紹介の挨拶に続き、木崎専務理事が総会方針案の報告と提案、そして決算報告・予算案を提案。その後、採決された総会方針・総会への報告の特徴は、岸田政権がすすめる重拡路線の一方、健康保険証を廃止しマイナカード取得を義務化する動きは許されないこと。営業とくらしを守るためにインボイス制度の中止、消費税減税の声を広げることが最も重要であること。



大田区産業プラザPiOで開催

社会保障についても、高齢者の医療費窓口負担の2倍化、国保料(税)も所得に対する割合が多くなる自治体で20%近くになっていることなどが指摘され、介護保険制度の改悪など社会保障後退の実態が報告されました。またこのような情勢のもと、「健康でこそ商売繁盛」と集団健診がすすめられ、大腸がん検診では、2民商があらたに取り組みをはじめたこと。レクリエーションも共済運動の重要な柱で、コロナ禍前との比較では件数でも参加数でもまだまだですが、確実に取り組みは広がっており、さ

消費税減税・インボイス中止へ ブロック署名宣伝

商売を守りたいからSTOP!

月14日に国会前で行われた「STOP!インボイス全国一揆」に呼応し、ようつと決めた取り組みで、マイクでの宣伝とチラシ配布、倉敷民商弾圧事件補償裁判の署名も一緒に署名行動を行いました。5人の方が署名にに応じてくれました。



池袋駅西口での宣伝

7月7日夕方、中西部ブロックの各民商で、新宿駅西口で宣伝行動を行いました。

中西ブロック
新宿民商、中野民商、渋谷民商から会長を先頭に役員・事務局10数名が集まりました。多くの人が行きかう街頭で約1時間にわたり、消費税減税とインボイスの中止を求める宣伝を行いました。



新宿駅西口での宣伝

のぼりや横断幕でアピールしながら、各民商の会長や役員が交代でハンコ取ってくれたし、署名も集まった。やっぱり打つて出ないとね」といった声が出され、猛暑の中で、元気の出る宣伝行動になりました。

飲んで食べて地元のイイ店発見! 町に活気を 板橋民商 飲食店ナイトツアー

6月13日に飲食店ナイトツアーがJR板橋駅周辺を中心に開催されました。コロナ禍で開催できず4年ぶりの開催となりました。「飲んで食べて、お店をハシゴ。地元イイ店発見しよう」を合言葉に77人が参加。お店側も魅力をアピール



参加店舗からも「お客の声がかれました」

「どのお店も、サービスが良くあつという間でした。お気に入りの店が見つかってうれしい!」

会場から出発した参加者は地図を頼りにお店を探し、「宝探しみたいで楽しい」と夜の街に繰り出しました。イベントの参加者から「イベントで回れなかつたお店にも行ってみたい!」などの感想が寄せられました。



風の強い中、5人が署名しました(北部ブロック)

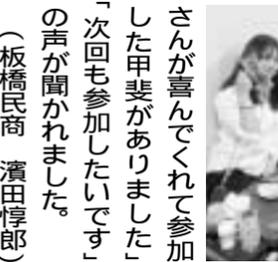


対話も弾みました(中西部ブロック)

「お店側も魅力をアピールして、お客の声がかれました」

「お店側も魅力をアピールして、お客の声がかれました」

「お店側も魅力をアピールして、お客の声がかれました」



参加店舗からも「お客の声がかれました」

「お店側も魅力をアピールして、お客の声がかれました」

「お店側も魅力をアピールして、お客の声がかれました」

「お店側も魅力をアピールして、お客の声がかれました」



参加店舗からも「お客の声がかれました」



対話も弾みました(中西部ブロック)

私の戦争体験記

「二度と戦争させてはいけない」

玉川民商 尾上芳明さん（プレス加工業）



忘れない あの光景、あの音

私は1934年に、世田谷区三軒茶屋で生まれました。住んでいた長屋のすぐそばに通っていた学校がありました。当時、学校には兵隊が来て、教育現場に目を光らせていました。小学5年生のころ、集団疎開することが決まり、私も荷物を準備して

いた頃に空襲の被害に遭いました。焼夷弾がヒュルヒュルと落下してきて、空中でバラバラと分かれ落ちてきました。煙のほつへ逃げていく私たちが、目の前に焼夷弾が落ち、バアーッと真っ赤な炎が上がった。兄が手押しポンプで消火しようとしても火の勢いにとっても追いつかなかった。

空襲で校舎が焼け、学校は助産所を代わりに使わせてもらうことになりました。クラスの人数を分け、登校すること。我が家も長屋を投げ出され、親戚のツツで野沢へ引っ越しましたが、学校は編入せず遠くになって

あつた助産所へ登校することになりましたが、実際は学校どころではないうちから6年生の時はずっと学校に行っていました。焼夷弾が直撃して亡くなった人もいたそうです。腹が減っては学校の帰り道に遠回りして柿の家の家へ行き、取って食べました。

夜中に、じゃがいもやサツマイモ、キュウリ、スイカを盗みに行ったこともあります。夜中にサツマイモ畑に行くと、百姓が泥棒対策で長い竿をかまえて畑の上をバタン！バタン！と叩いていました。葉っぱの陰に

隠れた泥棒を追い立てようというごときもあって、こつちも必死になって隠れて移動した記憶もあります。そんなわけで、私は今まで柿は、買って食べた記憶がありません。

終戦後はとくに食糧難で、両親は衣類を農家へ持っていったり食料と交換してきました。私も兄と一緒に新潟県小千谷（おじや）市に買い出しに行っていた帰り、ヤミ米・ヤミ物資取り締まりで待ち構えていた警察に没収されましたが、子どもの肩掛け鞆までは取り調べ

りません。コロナ禍で中小業者に対して行った支援と言え、持続化給付金は一度きり、雇用調整助成金も打ち切りまし。他国では何度も中小業者に給付金を出して支援をしています。43兆円もの大金を軍事費に費やすなら、中小業者支援策に回してほしいと思います。そもそも再び戦争する国づくりにするのはなく、平和外交を行っていくべきです。政府の責任は大軍拡ではなく、戦争しない、豊かな国づくりをすべきです。（玉川民商 枯木健雄）

読者の



インボイス絶対反対
板橋区 国分尋美
一人親方の個人事業主など、インボイス導入で仕事への負担は大きくなるばかりです。絶対にやめてほしいです。

怖い値上げ
足立区 高橋陽子
梅雨が明けると待っているのは、物の値上げです。生活が大変だからこそ、軍事費に使うお金を国民に使ってほしい。値上げが怖い。平和で豊かな生活をしたい。

足立区 鈴木賢市
いわざわざひるさんの絵が好きで、練馬区のひる美術館も行きましたが、板橋民商婦人部さんのように館内の様子まで具体的に気がつきませんでした。記事を読んでもう一度行った気分になりました。

前号のバズルの答え
フウリンノネ
次の方に図書カードを送ります。

岩本 眞一（足立区）
菊地 輝夫（豊島区）
白井 昌子（清瀬市）
敬称略

お楽しみ図書カードが当たる ザ・クロスワード
No.167

ヨコのカギ

- 雨や風を伴うこともある、急に吹く強い風
- 洋食店の厨房責任者
- 十人十……の考え方
- 視覚に訴える……効果
- 短気は……
- 公園と鳥といえは
- ヒマラヤ山脈にある国
- 中部地方にある……市は陶磁器の生産で有名
- 三つあるサイズで最小
- 疲れた？。ハアハア
- 日本にあるリアス式海岸の一つ、……半島
- 餅草とも呼ばれます
- 笑ったね、君の負け！
- 犬が……向きや尾は東めずらしい出来事
- 日本語では起重機です

タテのカギ

- 原子番号1の元素
- 大航海時代の有名な一人です
- 漢字に……を振る
- 一国の政府がある街
- 空気……カーテン
- 夏休みに帰りますか？
- 自動販売機のことです
- 重要な……ポイント
- 松明って読みにくい
- 式典や儀式のことです
- この日に参詣すると特に利益があります
- ……介……拓
- 香りマツタケ、味……
- キャンディーズといえは
- ちゃん、スーちゃん
- ミキちゃん
- ……のある日本酒

応募要領

答えはハガキ・ファックス・メールに書いて東商連まで送ってください。所属民商名・団体名も。締切は毎月第2月曜日。なおひとこと、紙面についてのご意見・ご要望・営業ごかしなどの状況をお寄せください。正解者多数の場合抽選で、3人に図書カードをプレゼント。発表は紙面に掲載します。

なかまと一緒に温泉旅行！

江東民商南砂支部 一泊旅行



八ッ場ダムの景色に見入る参加者たち



大盛り上がりした夜の宴会

八ッ場ダムの景色、湯もみシヨ、温泉を堪能

7月4日・5日の2日、江東民商南砂支部で草津温泉に一泊旅行に行きました。

参加は総勢22人となり、マイクバスを貸し切った旅行になりました。

八ッ場ダムの景色を堪能し、草津に着いてからは湯もみシヨを見たりして各々楽しみました。

温泉に浸かった後は、大宴会を行い、参加者一同、お土産も持ちきれないほど購入し、帰りのバス車中でも様々な話題に花が咲きました。

旅行の最後に、今回の旅行に際して企画から奮闘した檜山幹事が、「こうした楽しい旅行が出来るのも、民商があるからです。ぜひ、なかまを増やして更に活発な支部活動をしたいです。」と、悪政に反対するために、みんなで力を合わせましょう」と締められました。

参加者一同、「本当に楽しかった」と大満足の一泊旅行となりました。（江東民商 赤羽目新児）

俳句 石川貞夫選

向日葵の種合掌のかたちかな 三鷹市 根岸 操

夏蝶に案内されて行くパン屋 足立区 望月千恵子

「評」それは、夢のような楽しいひととき。 大田区 高橋 清美

「評」地味な作業への、それはこ褒美のよう。 大田区 山根 康子

梅を千す祖母が残したざる出して 大田区 柳 洋子

家計簿の収支に吐息五月間 足立区 柳 洋子

凌霄花ゆったりゆるる昼の路地 大田区 馬場 恵子

寝つかれぬ深夜アイスにまじ後梅 大田区 出川ひろ子

七夕に浴衣が似合うはい。ポーズ 大田区 山崎キナエ

＊他にも佳句あり。次回もぜひ健筆を！

「投稿規定」ハガキに3句以内。未発表に限る。住所・氏名・電話番号を明記のこと。締切は毎月第2月曜日。宛先は東京商工団体連合会「東京商工新聞」編集部。掲載者には図書カードを贈呈いたします。